上尾市立瓦葺小学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標

○進んで学ぶ子
○思いやりのある子
○明るく元気な子

学校課題研究主題

「自ら学び、考えを伝え合い、
学びを深める児童生徒」
～個別最適な学びと協働的な学びの往還～

学力・学習状況調査の結果

R８全国学力・学習状況調査	R８埼玉県学力・学習状況調査	R７ 上尾市立小・中学校学力調査
・国語と算数は平均正答率が全国平均より高い。 ・国語では、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることに課題がある。 ・算数では、二次元の表から、条件に合う数を読み取ることに課題が見られる。	・学力レベルの平均は、国語が2.5レベル、算数が2レベル伸びている。 ・学習方略のプランニング能力が埼玉県の平均より低く、課題がみられる。	・国語は全体的に平均を上回っているか同等である。情報の扱い方に関する事項に課題が見られる学年がある。 ・算数は、全体的に平均を上回っているか同等である。なお、「変化と関係」で課題が見られる学年がある。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
・基本的な知識及び技能の確実な習得 ・文章の意味を理解する読解力 ・話の意図や要点を聞き取る力	・多様な方法で自分の考えを表現する力 ・新しい見方・考え方を、既知の事柄と統合、発展させ、新たな問題へと生かす力	・基本的な学習規律 ・自分の考えを表現したいという意欲･姿勢 ・苦手なことにも粘り強く取り組む姿勢 ・学んだことや体験したことを人生や社会に生かそうとする態度

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
・新出漢字の学習に合わせた、熟語の意味や言葉の役割等、言語分野についての指導の工夫 ・図書支援員との連携や支援員の効果的な活用等、読書量の確保に向けた指導方法の工夫と改善 ・基礎的な技能の反復学習	・自分の考えを表現する必要性のある授業展開 ・図や表などを用いた説明活動の充実 ・多様な表現方法の指導 ・ペア、グループ、全体等、多様な話合い活動の充実 ・様々な思考ツールの活用と習得	・学習に対する意欲を育むために、必然性や連続性のある授業展開と教材の工夫 ・既習を生かした学習の実践に向け学習内容を子供たちが認識する機会の確保 ・自己効力感、努力調整方略の育成につながる成功体験の積み重ね

本校の特色ある取組	家庭教育との連携
・対話と必然性のある学びを意識した授業 ・「話すこと」「聞くこと」「個に応じた指導」の充実 ・「はなすきタイム」の実施	・家庭学習の推進（ＩＣＴ端末の活用） ・学校公開日、授業参観日の設定 ・学校応援団の活用